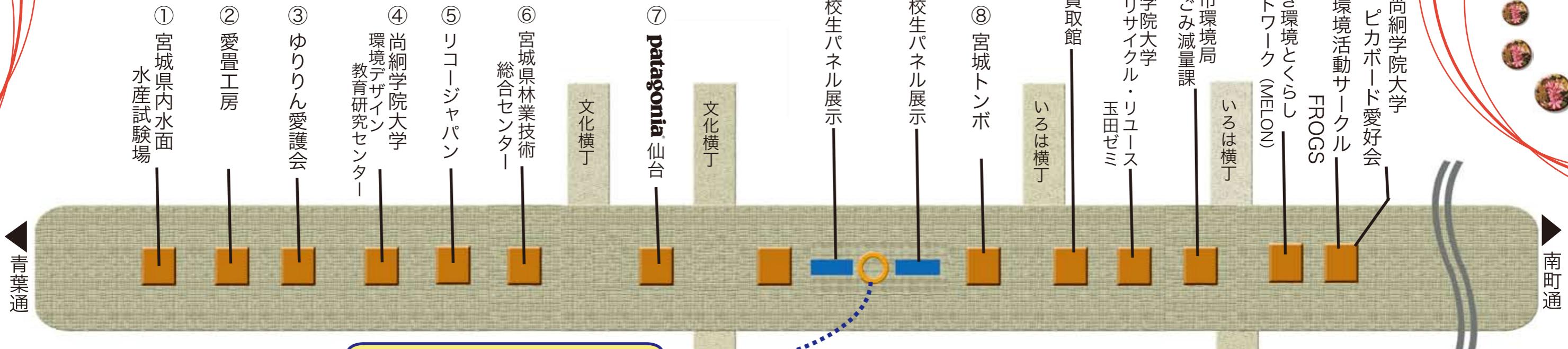


来て、見て、さわって楽しめる！ 2017 環境マルシェ会場のご案内



見てね！



出展内容

① 宮城県内水面水産試験場 「広瀬川のアユ資源や県内水面の漁場保全について」

本県で馴染みの深い広瀬川のアユ資源動態に関する調査内容をはじめ、県内の河川・湖沼に係る環境保全や資源調査等に関する情報や当試験場の業務を紹介します。調査内容等のポスター等の他、広瀬川のアユ等の河川にいる魚や、ギンザケ等飼育稚魚の水槽展示も行います。

② 愛畳工房（只見工業所） 「ミニ畳を作ろう！（ブチ職人体验）」

日本の素材、熊本産のい草に触れてみよう！い草の香りって知っていますか？畳の良さ、い草の香りを楽しく体感して下さい。一般家庭で使っている畳を小さなサイズにして作る「ミニ畳作り体験」をします。（限定 20 枚）畳の縁（へり）は、たくさんの種類から選べます。

③ ゆりりん愛護会 「よみがえれ！ゆりあげ浜」

今回の出展では、ゆりりん愛護会の活動に加え、甦った海浜植物や帰ってきたスナガニなど、「閑上海岸の生き物たち」の様子を生き生きと紹介いたします。

④ 尚絅学院大学 環境デザイン教育研究センター 「紹介します！【尚絅の森】」

大学敷地内にある里山を地域の資源として活かそうと、地域の人たちとともに様々な取り組みを行っています。森の手入れはもちろん、森での遊び、森に棲むいきものたちを紹介します。

⑤ リコージャパン「リコーの環境保全活動 ～生き物が棲みやすい環境づくり～」

次世代まで 100 年生き続ける森を目指し、沖縄やんばるの森で行った「地元住民とリコーがともに自然環境を守っていく、やんばるの森保全プロジェクト」。宮城県蔵王町での「再生可能な水流を使ったマイクロ水力発電の実証実験」。2 つの活動のご紹介とお子様も遊べる「体験型紙アプリ」を展出。

⑥ 宮城県林業技術総合センター 「きのこの育ち方を見てみよう！」

普段何気なく食卓にあがるきのこについて、どのように育てられて成長していくのか、きのこになる前の「菌糸」はどういった様子なのか、実際に見ていただきながら御紹介いたします。

⑦ Patagonia 仙台 patagonia PROVISIONS

パタゴニア・プロジェクトは食物連鎖を修復するための解決策を探る試みです。環境問題に対処する食品の数々を提供し、同時に地元生産者の農法、漁法を支援し、仲間と一緒に食べなくなる栄養価の高い美味しい食品を考案します。

⑧ 宮城トンボ「環境と制服の関係って？」

- ① 制服の色々なリサイクル方法
- ② 捨てればゴミ、使えば資源。制服の残り布を活用（尚絅学院大学生ティッシュケースとくるみボタン作製体験コーナー）
- ③ 環境にやさしい工場。省エネ、CO2 排出を少なく生産。

⑨ 仙台買取館「サムライアロハ～東北から世界へ～」

「アロハシャツ」の起源は「着物」です。1900 年代初頭にハワイ諸島に移り住んだ日本人が、着物をシャツに仕立て直したのが始まりです。「サムライアロハ」はこれを再現しました。宮城沿岸部の主婦や高齢者の手で「着物」を解し、福島で一着一着、丁寧に作りました。東北の皆で再現しました。残り布で作った付衿と小物（尚絅学院大学生作品）も展示します。

⑩ 尚絅学院大学 繊維リサイクル・リユース玉田ゼミ 「テント膜廃材を活用して物作り」

工場から排出された建築構造材のテント膜を活用することに取組みました。学生が作製したインテリア照明の展示。（素材提供協力：太陽工業枚方工場）

⑪ 仙台市環境局家庭ごみ減量課 「分けてみよう♪雑がみ釣り堀にチャレンジ！」

釣り堀の中にはたくさんのごみが…ちょっと待って！それ本当に「ごみ」ですか？紙は大切な資源です。リサイクルできる「雑がみ」を見つけて釣り上げるゲームにチャレンジしてみましょう♪

10:00 – 16:00 OPEN

⑫ みやぎ環境とくらしネットワーク（MELON） 「Do you know 省エネ？～うちエコ診断とソーラーランタン作りから省エネを学ぼう！～」

- ・ソーラーランタン作り：使用済みのプラスチックカップを再利用して、ソーラーランタンを作ります。1 個 300 円（材料費）
- ・うちエコ診断：ご家庭の光熱費の使用状況を元に、省エネ・省 CO2 のアドバイスを行ないます。

⑬ 尚絅学院大学 環境活動サークル FROGS 「尚志祭におけるカーボン・オフセットの取組み」

FROGS がキャンパス内で取組んできたエコステーション活動が、尚志祭のカーボン・オフセットの取組みに発展しました。その取組みと FROGS の環境活動を紹介します。

⑭ 尚絅学院大学 ピカボード愛好会 「ピカボードは LED を使った省エネサインボード」

LED を挿し込むだけで光らせることができるピカボードは尚絅で発明されたサインボードです。ピカボードを使った光のアートは名取の冬の風物詩になっています。